倫理様式第1号
令和　5　年　3　月　3　日
承認番号　 22　－　19

1　研究題目

「GS-Taperステム」における固定性に関する調査

2　研究の対象

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づき実施する観察研究

3　研究目的

本研究では、日常の一般診療において、機能不全に陥った股関節不全の患者に対し、最も適切な医療の提供として「GS-Taperステム」を使用し、人工股関節置換術又は人工骨頭置換術を実施した結果、診療情報として「GS-Taperステム」における固定性に関する調査を行うことを目的とする。得られた結果より、今後の新たな人工股関節製品の開発、デザイン等に繋げることとする。

4　研究期間

2020年8月1日 ～ 2026年3月31日（術後12ヶ月観察を含む）

5　研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、既往歴、診断名、術式、診療情報等

6　研究責任者

医師　　　廣岡 孝彦